

## 2021年度 事業報告

昨年度に続き、新型コロナの影響で、対面での活動の延期、変更など予定通りの活動ができない年でした。

学習事業では、定員を減らし感染予防対策をしても講演会参加者は少なく、ZOOM、または併用で開催しても少なく講演会学習会20回。様々な方に講師を依頼し、講話を録画編集し、限定 YouTube 配信による「講座」もしました。ペアレントトレーニングでは、対面と ZOOM にて4回。里親支援事業研修では ZOOM で3回行いました。

子育て支援事業の ZOOM 茶話会は7回。相談は27件。コロナ禍で、頼れず、相談できず、孤立や不安、ストレスを抱えて、親子で精神的不安定になるケースも見られました。

### 子育て学習事業

#### ★講演会（発達障害・子育て）：5回（参加者36名）

① 4月23日（金）ときわ市民ホール 参加者 14名  
（発達障害講演会）「希望に満ちたもう一つの未来の計画～PATHを通して」  
講師 白井ちよ氏



② 4月24日（土）ときわ市民ホール 参加者 7名  
（子育て講演会）「パパのための子育てハッピーアドバイス」  
講師 子育てハッピーナビ 吉田育子氏

③ 7月6日（金） ZOOM 開催 参加者 3名  
（子育て講演会）「子どもに学ぶ家庭教育～子どもの成長に合わせた関わり方」  
講師 道北家庭教育研究グループクリーミーママの会 代表 羽賀志磨子氏



④ 9月14日（火） ZOOM 開催 参加6名  
（発達障害講演会）「ASD との相互理解」  
講師 子どもの大人の発達障害当事者支援者の相互理解研究 あざらしらぼ  
代表 谷口正悟氏



⑤ 10月15日（金） ZOOM 開催 参加6名  
（発達障害講演会）「学習障害（LD）～正しい理解と支援の在り方」  
講師 特定非営利活動法人ぷりずむ 理事長 赤塚美枝氏



#### ★学習会：12回（参加者59名）

<ペアサポ ZOOM 講座（代表佐藤担当）>

- ① 4月20日（火）「発達障害入門編」7名
- ② 5月25日（火）「脳の特性から知るアプローチの方法」1名
- ③ 6月22日（火）「愛着障害～感情発達不全という視点」5名

<発達障害らぼ講座（あざらしらぼ講師）>

- ① 5月20日（木）「心と頭の科学」5名
- ② 6月17日（木）「環境の大切さ」7名
- ③ 7月15日（木）「伝える方法」7名
- ④ 10月26日（火）「記憶の仕方と多様性」3名
- ⑤ 11月16日（火）「伝わる伝えるクオリア」2名
- ⑥ 12月21日（火）「欲求5段階説の向こう側」5名



<その他の学習会>

- ① 7月2日（金）「RPM～文字盤によるコミュニケーションで幅広い学びも可能に」おびった 8名  
講師 鍛治まゆみ・一朗親子
- ② 7月4日（日）「思春期反抗期の中学生期の理解」ときわ市民ホール 5名  
講師 当法人理事長 佐藤隆子
- ③ 11月11日（木）「子育てに活かそうカラー講座」ZOOM 4名  
講師 荒井美由紀・佐々木りゅうか氏
- ④ 12月15日（水）「子育てハッピーセミナー」ZOOM 3名  
講師 ハッピーセミナー 荒井美由紀氏
- ⑤ 12月22日（水）「子育てハッピーセミナー」ZOOM 2名  
講師 ハッピーセミナー 荒井美由紀氏
- ⑥ 2月3日（木）「子育てハッピーセミナー」ZOOM 3名  
講師 ハッピーセミナー 荒井美由紀氏

★ペアレントトレーニング「Growing up コース」：4回（参加者23名）

- ① 6月コース（ZOOM+対面） 参加者7名  
6/30, 7/7, 7/14, 7/21, 7/28
- ② 9月コース（ZOOM+対面） 参加者5名  
9/6, 9/13, 9/27, 10/4, 10/18
- ③ 11月コース（ZOOM+対面） 参加者6名  
11/22, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20
- ④ 2月コース（ZOOM+YouTube視聴） 参加者5名  
2/4, 2/18, 2/25

★未委託里親等トレーニング事業（旭川育児院里親支援研修事業）

ペアレントトレーニング4回里親事業コース：3回（参加者25名）

- ① 令和3年度1回目（ZOOM） 参加者 支援関係者含め15名  
6/12, 6/19, 6/26, 7/3
- ② 令和3年度2回目（ZOOM） 参加者 3名  
11/20, 11/27, 12/4, 12/11
- ③ 令和3年度3回目（ZOOM） 参加者 7名  
2/3, 2/10, 2/17, 2/24

**★教員支援者等向け YouTube 限定講座 2 回（参加者 36 名）**

夏休み限定（対象：小中学教員、支援員） 18 名

冬休み限定（対象：小中学教員） 10 名

3 月限定（対象：教員、支援者、親） 8 名

**★親向けサブスク YouTube 限定講座（参加者 22 名）**

10 月・「愛着障害」 ・「非認知能力」

11 月・「工業高校定時制」 ・「中学生期」

12 月・「カラー講座」 ・「学習障害」

1 月・「RPM」・「折り紙講座」

2 月・「感覚過敏」・「学習ゲーム」

3 月・「発達障害アプローチの方法」「かんしゃく」

**★外部依頼による講座**

4 月 14 日 イメル「発達障害とは」

9 月 2 日 旭川市オンライン子育て講演会「未来を育てる子育て・孫育て」

11 月 26 日 旭児連限定 YouTube 講座「ペアレントトレーニングについて」「愛着障害」

**子育て支援事業**

**★ZOOM 茶話会**

4/12 4/21 6/14 6/16 11/19 1/21 2/12 計 7 回

参加人数 延べ 42 名

**★相談**

電話、メール、SMS、公式 LINE にて、27 件の相談。

産後うつ、子どもの遊び場、子どもの発達のこと、学校のこと、父親の無理解、母親自身の事の相談が、様々有りました。

**今後**

子どもの遊ぶ場が限られたり、共働きも増え、また多様性を認めあう時代になってきたこと。Y 世代、Z 世代の親は、スマホで必要なことだけ情報入手する傾向が強く、リアルで対面する育児サークルや、子育てする仲間づくりを苦手とする方も増え、家庭だけで子育てをしていると感じています。

安心して話せる場、相談できる場を経験することで、学ぶことや、つながることの大切さを知ってもらいたい。母親だけでなく、父親、周囲の方々（地域、企業）にも、適切な子育て、適切な養育ができる環境づくりについても啓発が必要だと感じています。

特に、発達障害がある子の親は、必要な情報が得られず、不安を抱えている親が多く孤立しやすい。心身ともに疲れ果て、将来に不安を抱えている方々が多いと感じました。同世代の親の会や、親の気分転換の場も必要。発達障害児者との相互理解を深めるためにも、当事者、支援者（親など）の学びの場の充実や、相談の場。高齢化する親子の支援など、さまざまな問題点が見えてきました。